臨床福祉専門学校同窓会会報

りんぷく

第３０号
編集・発行
学校法人敬心学園
臨床福祉専門学校
同窓会
２０２１年１月８日発行

コロナ禍の同窓会

臨床福祉専門学校同窓会
会長　矢内崇博（理学療法学科昼間部Ｉ期卒）

私は、2020 年度も同窓会会長を務めさせて頂きます矢内崇博（PTD1）と申します。どうぞ、宜しくお願い致します。

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により皆様の仕事や日常生活に制限を受け、苦労されていることと思います。マスクやフェイスシールド等を使用しながら患者様へ介入したり、会話は控えめにし、人との距離を一定程度空ける等の新たな生活様式が求められているからです。
私はご利用者様へ接する度に手洗いや手指消毒を徹底し、仕事以外では不要不急の外出は控えるようにしています。医療従事者として、感染防止の自覚や責任は必要と考えています。
メディア報道ではワクチン開発が最終段階にあり、2021 年前半には接種が開始されるようです。
一刻も早く終息し、普段の日常を取り戻すことができるように願ってやみません。

さて、同窓会も影響を受け、当初の予定を大幅に変更せざるを得ない状況です。

交流会は例年通り 9～11 月の開催を予定していましたが、2020 年度の開催は難しいです。
ただ、皆様の日常業務に生かして頂くために、講演会をオンラインで開催するなど検討しています。講演してほしい講習会講師の方がいればご連絡下さい。（詳細は「幹事会からのお知らせ」をご確認下さい）

総会及び懇親会は 5 月に開催予定で、懇親会はホテルでの開催を計画していました。
しかし、緊急事態宣言が発出されていたため、余儀なく延期致しました。その後も対面開催を検討していましたが、都内の新型コロナウイルス感染者数が高止まりしていたため、遅くなりましたが書面開催をさせて頂くことに致しました。今回は「会則改正」があるため対面開催が相応しいと考えますが、状況を理解頂ければ幸いです。

広報誌りんぷくも発行時期が遅れ、今年度は 1 回のみ発行となる可能性があります。
但し、内容は充実させて、皆様に役立つ情報提供に努めます。

臨床福祉専門学校は 2022 年 3 月に閉校が決定しています。母校が無くなることは大変残念ですが、同窓会は存続を検討しています。そのために会則を改正し、（仮称）東京保健医療専門職大学同窓会との合同会議で協議させて頂きます。開講中の理学療法学科及び言語聴覚療法学科以外で、廃止となった柔道整復学科、社会福祉学科及び精神保健福祉学科を含めた移行を希望しています。

今後も同窓会へのご協力をお願い致します‼

「一緒に挑戦！一緒に発見！一緒に成長！」

言語聴覚療法学科 13 期卒

岡田泰宏

昨年度より、同窓会副会長を務めさせて戴いております、言語聴覚療法学科 13 期卒の岡田泰宏と申します。宜しくお願い致します。

未だワクチンも治療薬もない新型コロナウイルスに見舞われた本年、皆様はいかがお過ごしでしょうか？目に見えないウイルスに感染する不安な気持ちから、毎日疲労感で一杯ではないですか？ご自身の家族の命さえも気が気ではない中、医療従事者としての使命感から医療現場や福祉現場で奮闘される皆様のご苦労がいかばかりかと深くお察し申し上げます。また現場へ送り出してくださっているご家族様にも深く感謝申し上げます。頑張っているのにもっと頑張れは酷かもしれませんが、どうかご自身の健康にご自愛下さい。新型コロナウイルスが一日でも早く完全に収束し何気ない日常の生活に戻れますように、そして皆様とご家族様が健康であり続けますように心よりお祈り申し上げます。

さて私の話しで大変恐縮ですが、私は神経内科病院の ST として入職して以来、本年度 4 年目を迎えました。今秋からは病院とともに、同じ法人の介護老人保健施設でも業務に取り組んでいます。病院は疾患の治療が主導的であり、老健施設は在宅復帰を目標に活動と参加の拡大が図られます。このため、臨床の在り方が根本的に異なります。疾患、病態、病期、環境の違いを踏まえつつ、患者様や利用者様の個性を理解し、その個別性を尊重した臨床をどのようにして手掛けていけばよいのか常に悩まされます。そのような折、私は職場の「一緒に挑戦！一緒に発見！」というスローガンに立ち止まります。その言葉からは、「セラピストは患者様に育てられ、患者様と一緒に歩んでいく」という未来への可能性が感じられるからです。同時に、この言葉には「セラピストは同僚のセラピストと切磋琢磨し一緒に成長していく」という「絆の輪」の意味も含まれます。先日、同窓会では、幹事会の後幹事が自然と集まり徒手療法の「プチ講習会」が開催されました。職場の垣根を超えて、疾患や病態に適した手技の在り方を互いに確認し情報共有がされました。まさに「絆の輪」ができた瞬間でした。

私は、同窓会はそんな卒業生の皆様や学生、教職員が互いに享受し成長できる場所だと考えます。これからも、副会長として皆様の「絆の輪」を大切に護り続けたいと考えます。会長はじめ同窓会幹事一同とともに、誠実に貢献していきます。今後とも、卒業生の皆様の益々の御活躍を祈念するとともに、ご協力の程を宜しくお願い致します。

令和2年度　書面総会結果

令和2年度書面総会の結果を、下記のとおりにご報告致します。
集計の結果、**全ての議案が承認**されました。
ご協力を有難うございました。

会長　矢内崇博（PTD1）

記

☑ 私は以下のとおりに決議します。　50名 ①

議　　案	承認する	承認しない
1．会　則　改　正	50名	0 名
2．活　動　報　告	50名	0 名
3．決　算　報　告	50名	0 名
4．監　査　報　告	50名	0 名
5．幹　事　選　任・退　任	50名	0 名
6．活　動　報　告	50名	0 名
7．予　算　提　案	50名	0 名

☑ 議決権を同窓会会長に一任します。　63名 ②

◎ 有効回答（①+②）　**113名**

令和2年度　同窓会幹事・役員紹介

役員・常任幹事		
会長	矢内　崇博	(PTD1)
副会長	岡田　泰宏	(ST13)
顧問	陶山　哲夫	(学校長)
監査	加藤　あゆみ	(PTD9)
総務	鈴木　康仁	(PTN11)
交流・研究	浅野　陽子	(ST8)
広報	大塚　真佐実	(ST13)

幹事（総務担当）

宮田　典明
(ST15)

幹事（交流・研究担当）

大川　晃 (PTN1)	高橋　豊 (PTD7)	澤田　美紗 (ST7)
NEW 石井　俊介 (PTD9)	NEW 中西 貴大 (ST15)	

幹事（広報担当）

田崎　秀幸 (PTD10)	澤田　光毅 (ST7)	臼井　ひかり (ST15)

幹事（担当未定）

原田　昌彦 (PTD14)	米倉　里奈 (PTD14)	澤田　知里 (PTD14)
大野　泰生 (PTD14)	栗原　誠 (PTN13)	奥谷　貴浩 (PTN13)
阿部　裕実 (ST2)	近松　治哉 (JS4)	NEW 佐藤　大喜 (PTD15)
NEW 田村　芽衣 (PTD15)	NEW 髙木　蓮 (PTD15)	NEW 田口　拓弥 (PTD15)
NEW 小野　俊祐 (PTN14)	NEW 安井　里至 (PTN14)	NEW 加賀　友子 (PTN14)

ただいま幹事を募集しております。
卒業生であれば、どなた様でも歓迎いたします！！
ご希望の方は、同窓会メールアドレスにご連絡下さい。
（ dousoukai@rinshofukushi.ac.jp ）

卒業生の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

ST 学科卒業生の皆様

ST 学科の閉鎖と日本福祉教育専門学校 ST 学科との統合のお知らせ

2003 年に練馬区に 40 名定員で開校した臨床福祉専門学校 ST 学科は、2008 年には江東区に移転、80 名定員となり、以降大卒 2 年制の ST 養成校での最大の定員数を持つ学科となりました。これまでの卒業生は約 670 名となり、最近は近隣地域の病院でも臨床福祉を卒業した ST に出会うことが多くなりました。
しかし、東京保健医療専門職大学の開校に伴い、2020 年度末には ST 学科は閉鎖し、2021 年度からは姉妹校である日本福祉教育専門学校 ST 学科と統合することになりました。2020 年度の卒業生（17 期生）が臨床福祉専門学校 ST 学科としての最後の学生となります。

私は臨床福祉専門学校 2 期生として、羽生曜子先生が学科長のときに入学しました。卒業して 2 年目のときに、私の実習教育者であった内藤明先生が新学科長に就任したことがきっかけで、卒業生の勉強会（現 SLHT 研究会）を作ることになりました。SLHT 研究会には黒川（1 期生、現副学科長）をはじめ、同級生の多くが参加してくれました。その後、非常勤講師を経て、専任教員になり、2018 年に内藤先生が ST 学科の特別顧問になられた際に、後任として私が学科長になりました。学科長になって翌年には ST 学科募集停止と日本福祉教育専門学校との統合計画が決まりましたので、臨床福祉専門学校としての最初で最後の卒業生の学科長となります。卒業生である私自身としても、自分の母校がなくなることは大変残念です。

臨床福祉専門学校 ST 学科の最大の成果は SLHT 研究会などの卒業生のネットワークです。私も ST になってからの約 15 年を振り返ってみると、いつも同級生や後輩たちに助けられてきました。初めての学会発表を行うときには SLHT 研究会で発表の練習をさせてもらいましたし、論文を書いた際は同級生たちにアドバイスを求めたことがあります。教員になってからも授業や実習では同級生や後輩に助けてもらっています。このような卒業生が集いやすい雰囲気のため、現在の教員は臨床福祉の卒業生が多く在籍しています。（2 期阿部、8 期水尻、11 期高橋）

2021 年 4 月からの統合では、臨床福祉専門学校の教員全員が日本福祉教育専門学校へ移り、私が新学科長として就任することになりました。場所や校名こそ変わりますが、2021 年以降も臨床福祉のこれまでの取り組みや SLHT 研究会を中心とした卒業生ネットワークは継続し、卒業生の皆さんに母校と呼んでいただけるようなアットホームな学科を目指した運営をしていきます。
今現在は統合に向けた準備中ですが、2021 年度には日本福祉教育専門学校にて SLHT 研究会を行う予定です。卒業生が集まりやすい内容を企画中ですので、これまで SLHT 研究会や実習教育者として臨床福祉とつながりを持っていた方も、卒業してから同窓会に興味がなかった方も、これを機会に再び学校とのつながりを持っていただければと思います。

臨床福祉専門学校　言語聴覚療法学科　学科長
2021 年度日本福祉教育専門学校　言語聴覚療法学科　学科長予定者
浜田智哉（2 期）

浜田 智哉 先生

No Aphasia,
No Life

黒川 容輔 先生

高田馬場も利用してください

馬目 雪枝 先生

卒業生の皆さん、学校の名前・場所が変わっても、遊びに来てくださいね。SLHT研究会も継続していきます！

阿部 裕実 先生

いつでもお気軽にお立ち寄りくださいね。
また繋がりが持てると嬉しいです。

水尻 康仁 先生

場所や名称は変更されますが、皆様が卒業生であることは変わりません。いつでも遊びに来てください。

鈴木 圭子 先生

また日福でお会いしましょう！

幹事会からのお知らせ

令和2年度　第1回同窓会幹事会　議事録

日時：　令和2年7月26日（日）10：00～11：40
場所：　臨床福祉専門学校303教室
出席者：　PT：矢内、大川、田崎、高橋、鈴木、小野、安井
ST：岡田、浅野、大塚、阿部、宮田、中西
事務局：小杉、小林

（敬称略）

(1)　新体制作りについて

・小野幹事、安井幹事(PT夜間14期)の新幹事就任について、総会で承認を求める事となった。
・総務に宮田幹事、交流・研究に中西幹事の就任を総会で承認を求める事となった。
・交流・研究常任幹事に浅野幹事の就任を総会で承認を求める事となった。

(2)　今後の同窓会について

・臨床福祉専門学校は2022年3月に閉校されるため、同窓会の理念を改正し、東京保健医療専門職大学同窓会（仮称）と合流させて頂く方向性で、今後も議論を行っていく事となった。

(3)新型コロナウィイルスの影響による今年度の同窓会活動について

・新型コロナウィイルスの影響のため、交流会開催や広報誌発行の時期は未定となった。

同窓会幹事募集について

今後、本校は閉校となりますが、同窓会では「会員相互の交流と親睦を図り、併せて会員の相互啓発並びにフォローアップ学習の場をつくるとともに、日々の業務や日常生活に貢献することを目的とする。」を理念として年に数回、活動をしています。今後のよりよい同窓会運営のためにご協力くださる意志のある方を幹事として募集しております。同窓会幹事への参加をご希望される方がいらしたら、次ページの同窓会連絡先までご連絡頂ければ幸いです。

※活動に参加した場合、交通費の支給、わずかながらですが謝礼を準備しております。

希望したい講演会・講習会内容の案件募集について

今後、同窓会ではオンラインシステムを利用した講演会・講習会の開催を検討しております。
もし、講演会を開催して欲しい著名人や講習会講師などのご希望があれば、次ページの同窓会連絡先までご連絡ください。

令和2年度　第2回同窓会幹事会　議事録

日時：　令和2年9月27日（日）10：00～11：30
場所：　臨床福祉専門学校303教室
出席者：　PT：矢内、田崎、高橋、鈴木、小野、安井、加賀
ST：岡田、浅野、大塚、阿部、臼井、宮田、中西
事務局：小杉、小林

（敬称略）

(1)　書面総会について

・新型コロナウィルスの影響のため、 今年度の総会は、郵送による書面総会にて実施する事となった。

(2)　今後の同窓会について

・同窓会の理念について、改正案が提案され、今年度の書面総会で承認を得る事となった。
・閉校に向けての今後の同窓会について、臨床福祉専門学校同窓会と東京保健医療専門職大学は合同会議を開催して、議論を行っていく事となった。

(3)　広報誌30号について

・書面総会の集計結果を追加する事となった。

(4)今後の交流会について

・新型コロナウィルスの影響のため、今後、オンラインシステムを利用した講演会・講習会を開催することが提案され、今後、実施に向けて議論していく事となった。

(5)その他

・広報担当に臼井幹事の就任を書面総会で承認を求める事となった。
・加賀幹事(PT夜間14期) の新幹事就任について、書面総会で承認を求める事となった。

姓名・住所・電話番号の変更がございましたら
同窓会連絡先までお知らせください。

同窓会への連絡先
dousoukai@rinshofukushi.ac.jp